

私たちコカ・コーラウエストグループは、関西・中国・四国・九州の2府20県を事業エリアとして清涼飲料水の製造・販売を行っています。私たちの事業活動は水資源というかけがえのない自然の恩恵によって成り立っていますので、水資源を有効活用するとともに水源涵養を行い、大切な水資源を次世代に引き継ぐ取り組みを行っています。

世界のコカ・コーラシステムでは、清涼飲料水の製造に使用した量と同等量の水を自然に還元し、実質的な水の使用量をゼロにする活動「Water Neutrality (ウォーター・ニュートラリティー)」を推進するため、水資源保護活動、取水管理、水質管理、効率的利用、排水管理の5つの側面から水資源を管理しています。

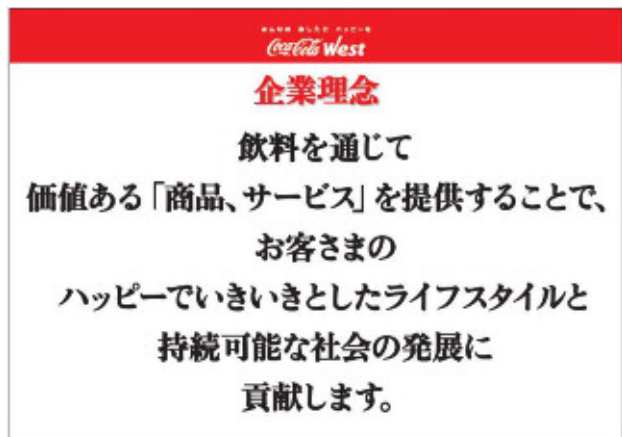
鳥取県においては、当社大山工場（鳥取県西伯郡伯耆町金屋谷306-1）で“い・ろ・は・す”をはじめとするミネラルウォーターを製造しております。当社は、地域環境推進活動の一環として平成19年6月4日に伯耆町、鳥取県との三者間で大山工場の水源域である鳥取県西伯郡伯耆町金屋谷山林(5.42ha)の「森林保全・管理協定」を締結して「とっとり さわやか自然の森」と名づけ、枝打ちや除伐などの森林保全活動への取り組みを開始しました。大山工場内における水資源の有効活用はもちろんのこと、大山工場の社員ならびに家族を中心に定期的な森林保全活動を継続実施しています。

さらに、平成26年10月31日には鳥取日野森林組合との間で「森林保全委託契約」を締結して水源涵養面積を421.76ha拡大し、コカ・コーラウエストグループの水源涵養面積は合計で427.18haとなりました。上記森林保全委託契約の締結により、大山工場で1年間に「商品になった水」と同等量以上の地下水を地域に還元しています。

これからもコカ・コーラウエストグループは、「とっとり共生の森」への継続的な参画を通じて、行政や地域のみならずと一緒になって森林づくりに取り組み、持続可能な社会の発展に貢献したいと考えています。



「とっとり さわやか自然の森」調印式



コカ・コーラウエストグループ企業理念



森林保全活動参加者全員で記念撮影



枝打ち



チェーンソーを使っでの間伐体験



親子仲良く自然体験学習

《「とっとり共生の森」森林保全・管理協定の概要》

1. 調印日 平成19年6月4日（コカ・コーラウエスト(株)、伯耆町、鳥取県）
2. 協定森林 鳥取県西伯郡伯耆町大字金屋谷 5.42ha
3. 協定内容 森林保全活動の実施
4. 協定期間 10年間（平成19年6月4日～平成29年6月3日）
5. 活動実績
 - 平成19年10月21日 ヒノキ人工林の枝打ち、椎茸植菌（参加者67名）
 - 平成20年11月16日 雨天のため、木工教室、水工場見学（参加者100名）
 - 平成21年10月10日 ヒノキ人工林の枝打ち・間伐、椎茸植菌（参加者121名）
 - 平成22年11月13日 ヒノキ人工林の枝打ち・除間伐、椎茸植菌（参加者80名）
 - 平成23年11月19日 雨天のため、椎茸植菌（参加者60名）
 - 平成24年11月17日 雨天のため、椎茸植菌（参加者60名）
 - 平成25年11月2日 ヒノキ人工林の枝打ち、除伐作業（参加者45名）
 - 平成26年11月1日 ヒノキ人工林の枝打ち、除伐作業（参加者50名）
 - 平成27年10月31日 ヒノキ人工林の枝打ち、除伐作業（参加者30名）
 - 平成28年10月29日 鳥取県地震発生のため、中止

《鳥取日野森林組合との森林保全委託契約の概要》

1. 契約日 平成26年10月31日（コカ・コーラウエスト(株)、鳥取日野森林組合）
2. 契約森林 鳥取県西伯郡伯耆町大字金屋谷、上野、岩立、大内 421.76ha
3. 契約内容 森林保全等の維持管理
4. 契約期間 10年間（平成26年10月31日～平成36年10月30日）